

として、11月20日(日)に「ジャズダンスフェスティバル」、12月18日(日)に「少年少女合唱祭」が行われます。

と き：12月18日(日)
10:00～16:00
ところ：文化会館大ホール

少年少女合唱祭



オープニングを飾るのは「山陽小野田少年少女合唱団」。澄んだ歌声をみなさんへ届けます。当日は、県内からさまざまな合唱団が集うほか、世界的に活躍している下関少年少女合唱隊や草の実少年少女合唱団も来場し、素敵な歌声を会場に響かせます。

今年の3月に合唱団員を募集したことからはじまった「山陽小野田少年少女合唱団」。“プレ国民文化祭のステージで、オープニングを飾ってみませんか”と呼びかけたところ、市内外から下は小学3年生、上は高校1年生までの約40人が集まりました。長年地元の合唱グループを指導している松原秀樹さん、そして三原裕人さんを指導者に迎え、5月から活動を開始。国民文化祭実行委員の援助も加わり、毎週土曜日に2時間かけて練習に取り組んでいます。

楽譜を手にしたメンバーが集まると、練習会場

には澄んだ歌声が流れ出します。すでにパート分け、音とりを済ませているので、現在はオープニングで披露する3曲—『友だち』の組曲から選ばれた「友だち」「ことば」「フレンズ」—を全員で声合わせ。指導者たちの細かい指示を受けながら、調整を続けています。

当日は、ぜひ会場に足を運んで、少年少女合唱団の歌声に耳を傾けてください。

※来年の国民文化祭本番を見据えて、合唱団員を随時募集しています。詳しくは文化会館へお問い合わせください。(☎ 71-1000)



森上 亜希子さん
(埴生小4年)

「友だちに誘われて参加しました。初めころは人前で歌うのが恥ずかしかったけど、今は新しい友だちもできて、練習に参加するのが楽しくなりました。」



植木 香菜さん
(楠中3年)

「小学1年の時に合唱団へ参加したことがあり、今回の団員募集を知ってすぐに応募しました。歌唱力を評価してもらえることが励みになります。本番では『フレンズ』の曲のソロパートに注目してください。」

参加
しています